

平成26年度 主任介護支援専門員研修 プログラム

開催日時			研修課目	内容	
1日目	9/6 (土)	9:40 ～ 10:00	開講・オリエンテーション		
		10:00 ～ 16:00	①主任介護支援専門員の役割と視点 (地域包括支援センターの運営を含む)	・地域包括支援センターにおける主任介護支援専門員の役割・居宅介護支援事業所における主任介護支援専門員の役割・包括的、継続的ケアマネジメント体制の構築について・個々の介護支援専門員に対する個別支援方策・地域のケアマネジメント力の向上支援方策、地域包括支援センターと各種関係機関とのネットワークの構築方法(サービス事業者同士のネットワークの構築含む)・地域における総合的なケアマネジメントの実施、調整方法・地域の介護支援専門員の実態把握の手法・勉強会、技術向上を目指した「場づくり」の支援方策について学ぶ。	講義 5時間
2日目	9/27 (土)	9:00 ～ 12:00	②ケアマネジメントとそれを担う介護支援専門員の倫理	・ケアマネジメントとそれを担う介護支援専門員が基礎的に備えるべき、利用者主体、自立支援、公正中立、権利擁護、守秘義務、利用者ニーズの代弁等の倫理について学ぶ。	講義 3時間
		13:00 ～ 16:00	③ターミナルケア	・後期高齢者の増加により、長期にわたる介護の延長上にターミナルケアが増加していることを踏まえ、ターミナルケアの基本理解、施設におけるターミナルケアの課題、居宅におけるターミナルケアの課題、必要な視点・利用者、家族等に対する介護支援専門員の適正な支援方法・要介護高齢者に多い疾病の病態理解を学ぶ。	講義 3時間
3日目	10/4 (土)	9:00 ～ 16:00	⑥地域援助技術 (コミュニティソーシャルワーク)	・コミュニティワークの概念・コミュニティワークの機能及び目的・コミュニティワークの展開技法・主任介護支援専門員とコミュニティワーク・解決困難な問題事例等を用いて地域診断と不足するフォーマルサービス、インフォーマルサービスの開発普及等について学ぶ。	講義 3時間 演習 3時間
4日目	10/15 (水)	9:00 ～ 12:00	⑤サービス展開におけるリスクマネジメント	・高齢者が起こしやすい事故の内容・事例を踏まえた苦情対応・サービス事業者に求められるリスクマネジメントの目的と内容・リスクマネジメントのマニュアルの作成方法・事故事例を活用し分析を行いそれらをケアプランに反映させる等リスクマネジメントとケアプランの関係及び反映手法について学ぶ。	講義 3時間
		13:00 ～ 16:00	④人事・経営管理	・事業所を取り巻く環境は絶えず変化しており良質なサービスを提供する為には事業所の安定した経営が求められることから、経営管理の基礎理論・経営戦略・マーケティングの手法・財務管理・経営計画の作り方等の経営管理について学ぶ。 また、事業所の基礎は「人材」が要であることを踏まえ、業務管理・目標管理の導入方法・業務評価制度と人事考課・雇用管理、労使関係の課題と現況・人材育成の為の研修計画等人事管理の手法について学ぶ。	講義 3時間
5日目	11/4 (火)	9:00 ～ 16:00	⑦対人援助者監督指導 (スーパービジョン)	・スーパービジョン(対人援助者監督指導論)の内容と方法・介護支援専門員に対する適切な指導方法・個人スーパービジョンとグループスーパービジョンの具体的な技法の理解と向上等を演習、講義を通じて学ぶ。	講義 3時間 演習 3時間
6日目	11/24 (月)	9:00 ～ 16:00			講義 3時間 演習 3時間
7日目	11/25 (火)	9:00 ～ 16:00			演習 6時間
8日目	12/25 (木)	9:00 ～ 16:00	⑧事例研究及び事例指導方法	・事例を用いた指導手法のポイント・指導における留意点等を踏まえながら、実際に指導する立場にたつて相互に評価するとともに、講師の助言を得ながら指導方法の向上を図る。	講義 2時間 演習 4時間
9日目	12/26 (金)	9:00 ～ 16:00			講義 1時間 演習 5時間
10日目	1/6 (火)	9:00 ～ 16:00			講義 1時間 演習 5時間
11日目	1/7 (水)	9:00 ～ 15:00			講義 1時間 演習 4時間